

## 富士フイルムグループ健康保険組合

### <業務パフォーマンス>

FFG健保では健康経営の効果の見える化を促進するため、業務パフォーマンスの評価 (Key Performance Indicator、KPI)・分析を行っており、以下の指標を用いています。

- ①プレゼンティーズム
- ②ワークエンゲージメント

### <各指標の定義>

#### ①プレゼンティーズム

定義:

欠勤にはいたっておらず出勤はしているものの、何らかの疾患や症状を抱えており、業務遂行能力や生産性が低下している状態

測定方法:

SPQ (Single-Item Presenteeism Question 東大 1 項目版)

職員に対して下記アンケート(1項)を実施

「病気やけががない普通の状態のときの仕事の出来を100% として、過去 4 週間の自身の仕事を下記区分で評価してください」

→区分毎の点数を各回答へ割り当て、その平均値を算出する。

＝ 点数が高い方が業務遂行能力や生産性が高い状態(最大100点)

(プレゼンティーズム回答区分と点数)

回答区分	割り当てる点数
100%	100
90-99%	90
80-89%	80
70-79%	70
60-69%	60
50-59%	50
50%未満	40

#### ②ワークエンゲージメント

定義:

仕事に関連するポジティブで充実した心理状態として、「仕事から活力を得ていきいきとしている」(活力)、「仕事に誇りとやりがいを感じている」(熱意)、「仕事に熱心に取り組んでいる」(没頭)の3つが揃った状態

測定方法:

ユトレヒト・ワーク・エンゲイジメント尺度(短縮版を含む)

職員に対して下記アンケート(3項)を実施

「私は仕事をしていると活力がみなぎるように感じる」

「私は仕事に熱心である」

「私は仕事に集中している」

→区分毎の点数を各回答へ割り当て、その平均値を算出する。

＝ 点数が高い方がポジティブで充実した心理状態状態(最大6点)

(ワークエンゲージメント回答区分と点数)

回答区分	割り当てる点数
いつも感じる	6
とてもよく感じる	5
よく感じる	4
時々感じる	3
めったに感じない	2
ほとんど感じない	1
決してない	0

<各指標の測定結果>

指標	2023年度測定値
プレゼンティーズム(最大100点)	85点
ワークエンゲージメント(最大6点)	3.5点

以上